

Case : 172

落ちたモノを拾おうとしてアクセルレバーをつかんでしまい、転落しそうになる

場面の説明

前かがみになった際に、アクセルレバーを押してしまい、車体が動いて転落しそうになった



利用シーン	 移動  外出
主な利用場所	 その他
介護保険の種目	 車いす
分類コード (CCTA95)	122124 (電動三輪車・電動四輪車)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

大切なモノを落とし、あわてていたのかもしれませんが。高齢者でも利用できるよう、アクセルレバーの操作にはそれほど大きな力を必要としません。意図せずに触れると急に動き出してしまうのでとても危険です。地面に落ちたモノを拾う時には、アクセルレバーに触れても動き出さないよう、まずは電源を切りましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：うっかりアクセルレバーを握ってしまった
- 人：電源を切らずに走行以外の別行動をしてしまった
- モノ：ちょうど身体を支えやすい位置にアクセルレバーがあった

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 172

落ちたモノを拾おうとしてアクセルレバーをつかんでしまい、転落しそうになる

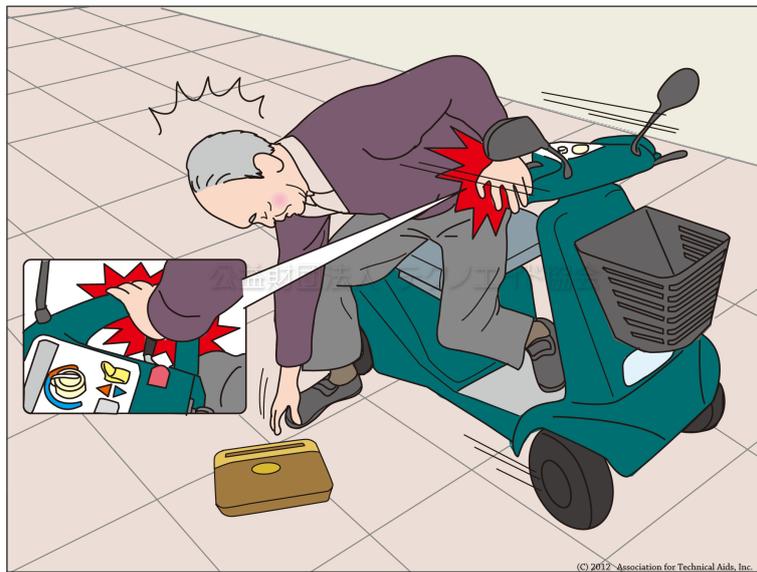
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

前かがみになった際に、アクセルレバーを押してしまい、車体が動いて転落しそうになった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ